

医療法人 会設立総会議事録（例）

1 日 時 平成 年 月 日 時 分～ 時 分

2 場 所

3 出席者の住所及び氏名

（住所）

（氏名）

4 議 事

医療法人 会を設立するため、上記のとおり設立者全員が出席した。議長を選出すべく、全員で互選したところ、 が選ばれ、本人はこれを承諾し議長席につき 時 分開会を宣し、議事に入った。

第1号議案 医療法人設立趣旨承認の件

設立者 は発言し、本法人設立の趣旨を別紙「医療法人 会設立趣意書」のとおり述べた。

議長は、本趣旨の承認を全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第2号議案 社員確認の件

議長は発言し、本法人が長崎県知事の認可を受けて設立されたときは、本設立総会に出席した設立者全員が本法人の社員となることを述べたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第3号議案 定款承認の件

議長は本法人の定款案を朗読し、全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第4号議案 拠出申込み及び設立時の財産目録承認の件

議長は発言し、本法人設立の資産とするため、拠出を受けたい旨を述べたところ、設立者のうちから次のとおり拠出したい旨の申込みがあった。

(氏名)	土地、建物	(拠出金額)	千円
	預金、医業未収金、医薬品、衛生材料		千円
	医療器械器具、什器、備品、車両		千円
	電話加入権		千円
(氏名)	預金		千円
(氏名)	預金		千円
	合計		千円

なお、
は発言し、当該拠出金に関し、次のように述べた。

拠出金は医療法人
会設立認可後
年間が経過した後に、拠出者に返還するものであり、金銭以外の資産にかかる拠出金の返還については、拠出時における当該資産の価格をもって返還すること。

医療法人が解散した場合には、他の債務の弁済後でなければ拠出金を返還することができないこと。

拠出金は利子を付して返還しないこと。

議長は、前記の拠出金及び債務引継ぎの件について全員に発表したところ、一同これを確認し、設立時の負債金額を金
千円とすることを承認した。

議長は発言し、この結果本法人設立時の純資産額は金 円とし、その財産目録は別紙のようになると示したところ、一同これを承認し、本案は可決された。

第5号議案 平成 年度及び平成 年度の事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認の件

議長は発言し、平成 年度及び平成 年度の事業計画案並びにこれに伴う予算案を一同に示すとともに詳細に説明をなし、承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

第6号議案 役員及び管理者の選任の件

議長は発言し、第3号議案で可決した定款に規定されることに従い、本法人の役員及び管理者を選任したい旨を述べ、設立者間で協議したところ次のように選任された。

理 事	（氏名）	（医療法人 会 病院管理者）
同		（医療法人 会 診療所管理者）
同		（医療法人 会 園管理者）
：		
監 事		

選任された者は、各自この就任を承諾した。

ついで議長は、理事長を選任したい旨を述べ、理事に決定した者の内から、次のように互選された。

理 事 長

選任された者は、この就任を承諾した。

第7号議案 設立代表者の選任の件

議長は発言し、医療法人の設立は、原則として設立者全員の連署で長崎県知事に申

請することとなっているが、ここで設立代表者を1名選任し、設立に関する一切の権限を委任したい旨を述べたところ、一同これに賛成したので、設立代表者を互選したところ、次の者が選任された。

設立代表者 (氏名)

は、これを承諾した。

第8号議案 本法人の開設する 病院(診療所、介護老人保健施設)の土地(建物)を賃借する契約の承認の件

議長は発言し、本法人の開設する病院(診療所、介護老人保健施設)の土地(建物)は、賃借する予定なので、本法人を設立するに際し、(所有者と本法人設立代表者とが賃貸借契約を締結する必要があることを述べ、賃貸借契約書案を示し、)(現在の契約を継続し賃借人の名義を変更する必要があることを述べ、覚書を示し、)これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

以上をもって、医療法人社団 会の設立に関するすべての議事を終了したので議長は閉会を宣した。

本日の決議を確認するため、設立者全員が記名押印する。

設立者	印
同	印
同	印
・	・
・	・
・	・
同	印

(注) 1 この議事録は参考例ですので、これに準じて議事の経過の概要及び結果を明確に記載してください。

2 役員は、理事3人以上、監事1人以上としてください。

3 理事の中には法人を開設する医療施設等の管理者をすべて入れてください。
なお、管理者を理事に加えない場合は、その理由を明記する必要があります。

4 第6号議案で社員以外の者が役員に選任されたときは、「議長は 氏を隣室から呼び入れた。」等の文言を追加し、内容の整合性を保ってください。

5 第8号議案については、実態に合わせた形で記載するものとして下さい。その場合には、若しくは のような記載を想定しています。